

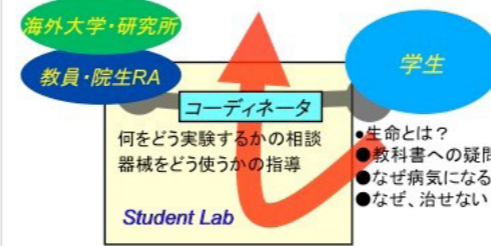
8 F	眼科学	腫瘍内科学	呼吸器・膠原病内科学
7 F	腎臓内科学		小児医学
6 F	脳神経外科学	消化器・移植外科学	
5 F	医薬品情報学	医薬品病態生化学	臨床薬剤学 医薬品機能生化学
4 F	口腔外科学	口腔内科学	循環器内科学
3 F	歯科麻酔科学		麻酔・疼痛治療医学
2 F	歯科放射線学	医療情報学	放射線科学
1 F	総合研究支援センターバイオイメージング研究部門		設備室

■ 医学系臨床分野
■ 薬学系臨床分野
■ 歯学系臨床分野

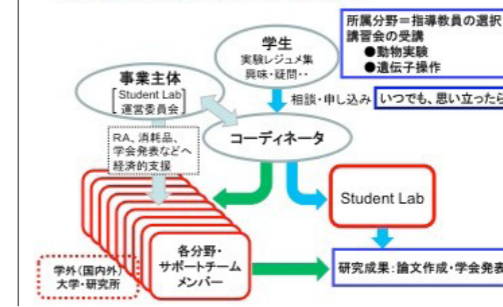
※各階の配置を示すものであり、占有面積とは一致しません
※各階に共有スペースがあります

医学臨床B棟各階位置図

【図1: Student Labの概念図】



【図2: Student Labを利用した実習体制】



医学部は、1943(昭和18)年に前身である徳島医学専門学校が設立され、1949(昭和24)年5月には四国唯一の国立大学医学部医学科となった。1964(昭和39)年に栄養学科(2014(平成26)年に医科栄養学科に改組)、2001(平成13)年に保健学科(看護学専攻、放射線技術科学専攻、検査技術科学専攻)が設置され、現在に至る。

最近10年間の出来事としては、生命科学総合実験研究棟(医学臨床B棟)改修(2010(平成22)年9月)、大塚講堂改修(2013(平成25)年3月)、総合研究棟(医学系)新営(2014(平成26)年7月)等の施設整備が行われた。新たな教育・研究環境のもとで、歯学部、薬学部との合同による蔵本地区1年次チーム医療入門合同ワークショップ、学部連携PBLチュートリアル、チーム医療臨床実習の3ステップからなる学年積み上げ式専門職連携教育が正課として開始されている。

さらに医学科では、学生用実験室であるStudent Labの開設(2011(平成23)年度)や10か月にわたる本格的な研究室配属による医学研究教育の充実、スキルスラボでの臨床技能トレーニングや国内外での学外臨床実習を含む診療参加型臨床実習の週数増加等の臨床技能教育の充実からなるカリキュラム改革を行った。2018(平成30)年10月には国際基準に基づいて医学教育分野別評価を受審し、2019(令和元)年6月1日付で認定された。医科栄養学科は国立大学法人医学部にある唯一の高等教育・研究機関である強みを活かして、医学を基盤とし、臨床系栄養教育を重点化するために栄養学科から改組されたもので、徳島大学病院での臨床系の講義と実習を必修科目として加え、医学を知り、臨床栄養を实践できる栄養士の育成を目指している。保健学科はフロリダアトランティック大学(米国)に加えて、2011(平成23)年にメトロポリア応用科学大学(フィンランド)、2016(平成28)年にセントポール大学(フィリピン)と学術交流協定を新たに締結し、海外留学等のグローバル教育を積極的に推進している。